

# おにぎり生産能力1.5倍

## セブン向け 武蔵野が新工場

【さいたま】セブンを製造する武蔵野（埼玉）は朝霞市内にて、製造能力を1・5倍に引き上げる。投資額は約80億円で、2014年6月の稼働を予定する。セブンイレブンの大量出店に対応し、製造能力を高める。

約80億円で、2014年6月の稼働を予定する。セブンイレブンの大量出店に対応し、製造能力を高める。

「新埼玉工場（仮称）」をJR北朝霞駅近くに建設する。4階建てで延べ床面積は約2万2500平方メートル。新工場の稼働で1日当たりのおにぎりの生産能力は約140万個と、現在の2工場の合計と比べても5割増える。工場内には連続してコメを洗って炊き、蒸らす「炊飯ライン」を4ライン設けるほか、トンカツなどを揚げる設備など調理場を備える。納入されたコメを貯蔵するタンクの容量も5割増える。

敷地に余裕があるため、さらに設備を増強することが可能。既存の工場は狭く、新工場で効率的な生産ラインを作る方が効果的と判断をした。